

# 号外

## 穴吹中学校

# ANA

2021 (令和3) 年  
12月14日  
火曜日

条幅の書き初め



# 一点一画筆に心を込めて

穴吹中学校 (濱田雅子校長) では、12月14日 (火) 全校生徒が条幅の書き初めに挑戦した。

上田加代先生を講師として、学年団の先生や学校支援ボランティアが見守る中、一生懸命筆を走らせる姿がみられた。

1年生21名は、①②時間目

上田講師より、課題「不言実行」について、「言わずして行う」

の意味を教わったあと、行書体の筆順について筆のはらい・連続・止めなどを学んだ。書き初

め用紙をまず縦に折り、中心線の折り目を作り4文字の字配りが均等になるよう横に4つ

折りにした。

墨筆の一点一画筆に心を込めて書く筆の運びを学んだ。

いよいよ各自が下敷きに書き初め用紙を置き、筆に墨汁をなじませて、一面目の筆を入れた。ゆっくりと慎重に筆を運び、丁寧に一字書く毎に下敷きの紙を移動して、浸みた墨を拭き取っていた。

2年生18名は③④時間目。書き初め課題は、「新たな目標」5文字である。講師は、少し右上がりぎみに運筆し小さな座布団を膝に置いて上から1文字ずつ書いていく。書く時は、筆を立てて書くとき良いなどと助言し一人ひとり見て回り、時には、生徒の手を取り筆の払いや止めを指導していた。

3年生22名は⑤⑥時間目。書き初めの課題は、「無限の可能性」の6文字である。「無」の筆順に戸惑っている生徒に、筆の運びを丁寧に指導、生徒からは、「6文字の字配りを、お手本を見ながら書いていくのに苦労する。」や「能と性の文字が書きにくい感じが書き上げた時は嬉しい。」との感想もあり、充実した書き初めであった。

この号外は穴吹中学校校区地域学校本部が、穴吹中学校との協力で制作しました



1年生課題の「不言実行」にチャレンジ



書き上げた1年生の作品

## 「心を込めて」条幅の書き初めに挑戦



2年生課題の「新たな目標」にチャレンジ



書き上げた2年生の作品



3年生課題の「無限の可能性」にチャレンジ



書き上げた3年生の作品